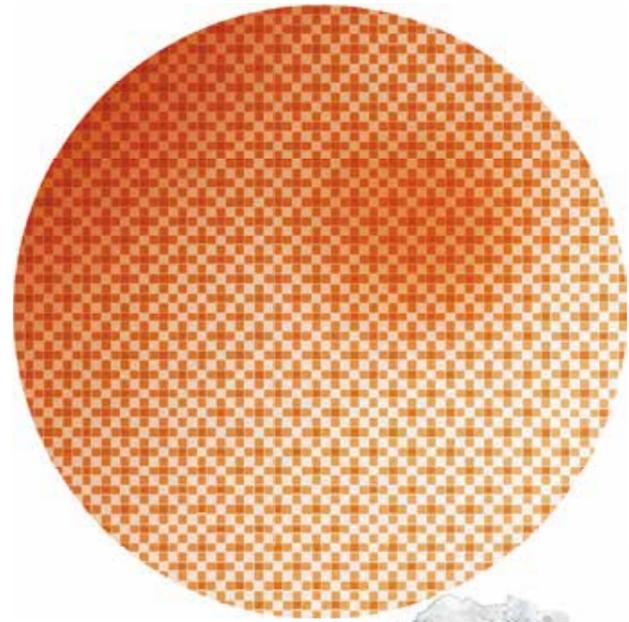


# 第66回 建築士会全国大会 鹿児島大会

2024  
10.25 FRI

宝山ホール  
(鹿児島県文化センター)  
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3



Kagoshima Convention 2024  
Japan Federation of Architects & Building Engineers Associations

もえよ!  
たぎる地で築くみらい  
建築維新

第66回 建築士会全国大会「鹿児島大会」のご案内

## もえよ! 建築維新 ～たぎる地で築くみらい～

西菌幸弘 | (公社)鹿児島県建築士会 会長



今年の全国大会は、1971(昭和46)年以来53年ぶりに鹿児島で開催します。

鹿児島県は九州地方の最南部に位置し、東シナ海に面する薩摩半島と太平洋を望む大隅半島、そして南シナ海へと繋がる多くの島々で構成され、温帯から亜熱帯まで南北600kmにわたり、有人島だけでも28の島が数珠のごとく連なっております。日本初の国立公園霧島、現在も活発な活動を続ける桜島、悠久の自然が残る屋久島、コーラルと照葉樹林が美しい奄美大島など個性豊かな自然に恵まれています。また、温泉地霧島や指宿のほか秘湯も多く、鹿児島市内だけでも泉源が280あり、銭湯はほとんどが天然温泉となっています。

鹿児島のまちづくりは江戸時代にその基本形ができました。江戸時代、鹿児島では武士が人口の26%(全国平均は5%)を占めていたことから、鹿児島城下のほか領内の113カ所に「麓」と呼ばれる武士の集落がつくられました。その麓の名残は現在でも県内各地に残されています。そのうちの11の麓が日本遺産に認定され、さらに知覧麓など4麓が重要伝統的建造群保存地区に指定されています。地域ごとに良質な石材が産出されたことから、麓集落の石垣や石塀のほか、世界産業遺産尚古集成館や五大石橋、石蔵などに使用され、石の文化が特徴の一つとなっています。

変化に富んだ景観だけでなく、5年に一度開催される和牛オリンピックで日本一に輝いた鹿児島黒牛のほか鹿児島黒豚、黒薩摩鶏、黒酢など食にも恵まれております。鹿

島の芋焼酎と一緒に食も堪能していただけるように準備してまいります。

鹿児島大会のテーマは、「もえよ! 建築維新 ～たぎる地で築くみらい～」としました。「もえよ!」には、「燃えよ!」「萌えよ!」「集えよ!」の願いを込めています。それぞれ、元気に活動する桜島を背景に建築を熱く語る大会にしたい、草木が芽吹くように若い世代が躍動するきっかけにしたい、鹿児島では住民の寄り合いを「もえ」と言うことから多くの建築士に参加して欲しい、の3つです。

150年前の幕末から明治にかけてあらゆるものが急激に変わった頃と同じように、現在も大きな変革の中にあります。人口減少や技術革新等を背景に建築を取り巻く状況も変わりつつあります。『建築維新』をテーマに、「建築士が築く未来像とは、何か?」を議論し、若い世代の道標ともなる大会にできたらと考えています。一方、鹿児島では明治の廃仏毀釈により寺院が破壊し尽くされ、現在、伝統的な寺院建築と呼べるものは残されていません。「建築維新」には、そういった反省も込めております。

全国大会の準備を契機に多くの会員が活動に参加し、「全国から来鹿される皆様に楽しんでいただける大会にしたい。」と頑張っています。10月25日に開催する全国大会には多くの建築士の皆様に南国鹿児島においでいただき、鹿児島の歴史や文化、そして食を堪能していただきますようお願いいたします。

主催/ (公社)日本建築士会連合会 共催/ 建築士会九州ブロック会 主管/ (公社)鹿児島県建築士会

大会事務局/ (公社)鹿児島県建築士会

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16番301号 県住宅供給公社326号室

TEL: 099-222-2005 / FAX: 099-226-2019

<https://sakurajima.or.jp/>

More Information to



# 大会概要

テーマ

## もえよ! 建築維新

～たぎる地で築く未来～

会場…宝山ホール(鹿児島市山下町5-3)
期日…令和6年10月25日(金)
主催…公益社団法人 日本建築士会連合会
共催…建築士会九州ブロック会 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
主管…公益社団法人 鹿児島県建築士会
後援…(予定)国土交通省、鹿児島県、鹿児島市 他



宝山ホール



鹿児島市中央公民館



カクイックス交流センター



霧島神宮



鹿児島城御楼門



田中一村記念美術館



JAXA 内之浦宇宙空間観測所



知覧武家屋敷群



甌大橋・鳥の巣山展望所



出水麓 (税所邸)



薩摩伝承館



薩摩藩英国留学生記念館



砂むし



黒酢壺畑と桜島



紀元杉



仙巖園と桜島



鶏飯



桜島大根



黒豚しゃぶしゃぶ



本格芋焼酎



きびなご



とりさし



黒毛和牛

# 主なスケジュール

10月24日(木) 大会前日

プログラム	時間	場所	室名
① 記者会見	14:00~15:00	城山ホテル鹿児島	4階 カトリア
② 連合会理事・士会長合同会議	15:30~17:30	城山ホテル鹿児島	2階 クリスタルガーデン
③ 全国建築士フォーラム	16:00~18:00	カクイックス交流センター*	2階 大ホール
④ 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会	16:30~18:30	鹿児島市中央公民館	1階 ホール

\*2024年4月より、かごしま県民交流センターから名称を変更しました

10月25日(金) 大会当日

プログラム	時間	場所	室名
⑤ 総合受付	9:00~17:00	宝山ホール	1階 ホワイエ
⑥ 青年委員会セッション(地域実践活動発表会)	10:00~12:00	カクイックス交流センター	2階 大ホール
⑦ 女性委員会セッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	3階 大研修室1
⑧ 街中(空き家)まちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	3階 大研修室2
⑨ 福祉まちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	3階 中研修室2
⑩ 防災まちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	4階 中研修室3
⑪ 景観まちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	2階 中ホール
⑫ 歴史まちづくりセッション/第11回全国ヘリテージマネージャー大会	10:00~12:00	カクイックス交流センター	1階 県民ホール
⑬ 木のまちづくりセッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	4階 大研修室4
⑭ 第18回 木の建築賞	10:00~12:00	鹿児島県産業会館	2階 ホール
⑮ 環境部会セッション	10:00~12:00	カクイックス交流センター	3階 中研修室1
⑯ 鹿児島セッション	9:30~12:00	(集合場所 鹿児島駅前)	
⑰ 記念フォーラム	13:00~14:30	宝山ホール	1階 ホール
⑱ 大会式典	15:00~17:00	宝山ホール	1階 ホール
⑲ 大交流会	18:00~20:00	かんまちあ	
⑳ 記念展示	10:00~17:00	宝山ホール	2階 ロビー
㉑ 企業出展	10:00~17:00	宝山ホール	地階 アート・ギャラリー
㉒ 物産ブース	10:00~17:30	宝山ホール	前庭
㉓ 弁当配布(事前申込分のみ)	11:00~13:30	宝山ホール	1階 ホワイエ
㉔ 飲食ブース	10:00~16:00	鹿児島市中央公園	

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
⑤		総合受付(宝山ホール)												
⑥ ⑮		交流セッション(青年・女性・街中(空き家)・福祉・防災・景観・歴史・木のまち・木の建築賞・環境)												
⑯		鹿児島セッション												
⑰		記念フォーラム(宝山ホール)												
⑱		大会式典(宝山ホール)												
⑲		大交流会(かんまちあ)												
⑳ ㉑		記念展示、企業出展(宝山ホール) 物産ブース(宝山ホール 前庭)												
㉓		弁当配布(宝山ホール)												
㉔		飲食ブース(鹿児島市中央公園)												

10月26日(土) 地域交流見学会(エクスカーション)

プログラム(15コース)	時間	発着場所
Aコース さつまの小京都「知覧」と蒸溜所めぐり	8:15~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Bコース 「霧島」黒酢の壺畑と桜島絶景めぐり	8:15~17:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Cコース 「指宿」砂むし温泉と薩摩伝承館めぐり	8:00~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Dコース 「もえる桜島」ぐるーり1周、新たな発見!めぐり	8:00~17:20	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Eコース 武家屋敷の街「出水」建築物と町並みめぐり	8:00~17:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Fコース 日本遺産遺産まち歩きと維新の足跡めぐり	8:25~17:15	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Gコース 種子島宇宙センターと古民家めぐり	7:00~18:45	種子・屋久高速船旅客ターミナル
Hコース 桜島から大隅半島縦断 温故知新の旅(1泊2日)	8:00~翌14:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Iコース パワースポットをめぐり霧島温泉で癒やされる旅(1泊2日)	8:20~翌14:30	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Jコース 世界自然遺産「屋久島」を堪能する旅(1泊2日)	7:15~翌16:10	種子・屋久高速船旅客ターミナル
Kコース 「奄美大島」伝統・文化・世界自然遺産をめぐり(1泊2日)	8:00~翌9:30	発:鹿児島空港国内線ターミナル 着:奄美市ホテル
Lコース 鯉の旨味と世界にひとつオリジナル焼酎づくりコース	8:15~17:00	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Mコース 「甌島」大自然のアートと絶景コース	7:10~18:50	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場
Nコース 東シナ海乗り鉄ぐるめコース	8:30~14:15	発:鹿児島中央駅前アミュ広場 着:新八代駅
Oコース 大正~令和 かごしまの「顔」今昔まち歩きコース	9:00~11:30	発:カクイックス交流センター 着:センテラス天文館

# 会場案内



「会場①」宝山ホール



「会場②」鹿児島市中央公民館



「会場④」カクイックス交流センター

## 10月25日(金) 時間別会場案内

時間	内容	会場	場所	符号
9:00~17:00	総合受付	宝山ホール	1階ロビー	①
9:30~12:00	鹿児島セッション	鹿児島市電	集合場所:鹿児島駅	⑥
10:00~12:00	交流セッション(10プログラム)	カクイックス交流センター ・青年委員会・女性委員会 ・街中(空き家)まちづくり・福祉まちづくり ・防災まちづくり・景観まちづくり ・歴史まちづくり・木のまちづくり ・環境部会		④
10:00~17:00	記念展示	宝山ホール	2階ロビー	①
10:00~17:30	物産ブース	宝山ホール	前庭	①
10:00~17:00	企業出展	宝山ホール	地階アート・ギャラリー	①
10:00~16:00	飲食ブース	鹿児島市中央公園		③
13:00~14:30	記念フォーラム	宝山ホール(メイン会場)		①
		鹿児島市中央公民館(サブ会場)		②
15:00~17:00	大会式典	宝山ホール(メイン会場)		①
		鹿児島市中央公民館(サブ会場)		②
18:00~20:00	大交流会	かんまちあ		⑦

## 10月26日(土) エクスカーション受付・集合場所案内

コース	受付・集合場所	符号
A~F・H・I・L・M	鹿児島中央駅 西口バス第二駐車場	⑨
G・J	種子・屋久高速船旅客ターミナル	⑩
K	鹿児島空港国内線ターミナル	—
N	鹿児島中央駅前アミュ広場	⑧
O	カクイックス交流センター	④



# 大会式典・大交流会・記念展示・昼食

## 大会式典

鹿児島県は九州最南端本土から離島の種子島、屋久島、奄美諸島の与論島まで600キロにわたり、個性豊かな悠久な大自然に恵まれています。

大会式典に先立ち、鹿児島県の奄美諸島で発達した独自の民謡群「奄美の島唄」を奄美ルーツ唄者(2名)により、三味線と弾語り特徴の裏声音域いっぱいの「シマ唄」でオープニングとなります。

日時…令和6年10月25日(金) 15:00~17:00

会場…宝山ホール(メイン会場)・鹿児島市中央公民館(サブ会場)



里 アンナ



前山真吾

## 大交流会

九州本土最南端である南国鹿児島は、豊かな海に囲まれ自然が豊かで日本でも有数の畜産県です。第12回全国和牛能力共進会で日本一に輝いた「鹿児島黒牛」や鹿児島ブランドである「黒豚」、「さつまあげ」など鹿児島の美味しい物を揃えています。

さらに、焼酎王国である鹿児島の各蔵元から選りすぐりの素晴らしい焼酎が皆さんを待っています。

屋外での開催となりますので、料理だけでなく鹿児島の空気や熱気を肌感じてもらいたいと思っております。

最後は奄美の六調で皆さんと一緒に踊りましょう。

日時…令和6年10月25日(金) 18:00~20:00

会場…かんまちあ



## 記念展示(パネル展示)・企業出展

連合会の「建築作品賞」優秀作品、「女性委員会」活動報告、「伝統的技能者」の匠の技などのパネル展示や各種団体・協賛企業による展示ブースを設けます。

日時…令和6年10月25日(金) 10:00~17:00

会場…宝山ホール 2階ロビー、地階アートギャラリー



## 昼食・飲食ブース

皇室献上品にも選ばれた冷めても美味しい数量限定の鹿児島黒牛焼肉弁当。地元名産の食材を盛り込んだボリューム満点二段重の薩摩黒豚弁当。鹿児島の郷土料理を一折にした鹿児島茶ゼリー付き薩摩おごじょ弁当。選べる3種類のお弁当をご用意しました。ご当地グルメのキッチンカーも出店予定です。焼酎と一緒に鹿児島の味をお楽しみください。



薩摩おごじょ弁当 1,300円(お茶付き)

薩摩黒豚弁当 1,300円(お茶付き)



鹿児島黒牛焼肉弁当 2,100円(お茶付き)

# 記念フォーラム

日時…10月25日(金) 13:00~14:30

メイン会場…宝山ホール

サブ会場…鹿児島市中央公民館

## 演題

# 『建築維新ではじまる未来』

大会テーマ「もえよ! 建築維新 ~たぎる地で築く未来~」に呼応したフォーラム形式で行います。明治維新の頃、鹿児島が日本を牽引し、新たな世界を目指したが、「廃仏毀釈」により過去の文化が徹底的に破壊されました。その結果、鹿児島には誇るべき寺院建築が存在せず、過去の鹿児島の建築文化が失われてしまいました。今、「建築維新」を行うとするなら、過去を反省し、破壊するのではなく継承していくべきことを現代の維新として捉えるべきではないでしょうか。他方、大会テーマの「維新」から、未来の建築について新しい技術や地球温暖化防止の観点から意見交換し新たな知見が得られることを目指す予定です。作家・国文学者の林望氏、エンジニアの後藤一真氏、建築家の大西麻貴氏の三氏からショートレクチャーにより話題提供をいただき、過去の反省からこれからの未来について語り合ってください。メイン会場は宝山ホール(1,500席)ですが、隣接するサブ会場の鹿児島市中央公民館(700席)に中継致します。

## 林望 / 後藤一真 / 大西麻貴

コーディネーター  
鯨坂 徹 (鹿児島県建築士会)



1920(大正9)年城山から見た桜島と鹿児島市内(写真所蔵…(株)山形屋)

## プロフィール



撮影…七戸隆弘

### 林望 | 作家・国文学者

1949年生まれ。慶應義塾大学文学部国文学科卒業。ケンブリッジ大学等で研究のためイギリスに滞在。『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録』を完成。帰国後『イギリスはおいしい』を執筆。その後東京藝術大学助教授を務めるが退職し創作活動に専念。『謹訳 源氏物語』や多数の著作を執筆、「リンボウ先生」として知られる。鹿児島関連では『薩摩スチューデント、西へ』(2007)がある。



### 後藤一真 | エンジニア

アラップ社シニア構造エンジニア/デジタルインテグレーター。各々の専門エンジニアリング領域に従事し、アラップの多領域的ソリューションと、複雑な建築形態の構造システムとジオメトリの相互連携を担っている。慶應義塾大学理工学研究科開放環境科学専攻修士課程修了後、2008年アラップ東京事務所に入社。14~17年アラップロンドン事務所AT+R部門勤務、17年から東京事務所勤務。



### 大西麻貴 | 建築家

o+h/横浜国立大学Y-GSA教授。2006年京都大学工学部建築学科卒業。卒業設計:「図書×住宅」は、京大武田五一賞(最優秀)。2008年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。大学大学院博士課程単位取得退学。百田有希と共にO+hを主宰し、学生時代から数々の作品で優秀賞等を受賞。2022年より横浜国立大学Y-GSA教授。

# 交流セッション

## 青年委員会セッション

テーマ

# 地域実践活動発表会

運営 | 青年委員会

青年委員会セッションでは、全国での青年建築士による地域実践活動について、各ブロックから代表を選出し「地域実践活動発表会」を開催します。

多くの青年建築士が各々の職能を活かし、さまざまな団体、企業、自治体と連携しながらまちづくり、防災、人材育成など、「建築」をキーワードに日本の未来をよくするために活動しています。

このセッションでは、アイデアに富んだ全国での活動事例を共有し、共に学ぶことで、自身の活動や自県での展開に活かすことを目標としています。

全国の会員がつながり、お互いに意見交換することが、建築士会の大きな意義です。これからの社会を担っていく青年建築士の活動を是非ご覧いただき、多くの意見交換をお願いします。

日時…10月25日(金) 10:00~12:00

会場…カクイックス交流センター 2階 大ホール

定員…350名(予定)



青年委員会セッション

## 女性委員会セッション

テーマ

# 思いっきりバージョンUP! Part2

~女性も青年も参加したい「魅力ある建築士会」とは~

運営 | 女性委員会

多様性やジェンダーフリーが求められる現在、それがあたりまえとなる社会をめざしている中、進行する国内の人口減少と少子高齢化に、全国の建築士会は深刻な会員減少に悩み続けています。会員増強に決定的な策がないと思われる状況で、各都道府県の現状や活動報告を聞き、情報、意見交換をすることで、前回に引き続き建築士会のあり方について、全国的に再考する機会にしたいと考えています。

だれもが参加しやすい、入ってよかったと思える「魅力ある建築士会に」するにはどうすればよいか。在籍する私たち自身が「思いっきりバージョンUP!」ができるような、楽しく、時には熱く語り合える場になればと思います。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

日時…10月25日(金) 10:00~12:00

会場…カクイックス交流センター 3階 大研修室1

定員…108名(予定)



しずおか大会女性セッションの様子



令和5年度第65回建築士会全国大会しずおか大会  
https://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/zenkokutaiikai/65th-shizuoka/doc\_jyosei.html



会長や理事も参加されました

しずおか大会女性委員会セッションの報告をホームページで公開しております。『会員増大に関するアンケート』結果および魅力ある建築士会やバージョンアップに繋がる事例をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

## 街中(空き家)まちづくりセッション

テーマ

# 『街中のこと』『空き家のこと』について考える

運営 | 街中(空き家)まちづくり部会

街中(空き家)まちづくりセッションは、ここ数年、街中だけに限らず全国的に各所で課題とされている空き家対策について、考えてきています。テーマとしては、近年「空き家の利活用」「空き家の適正管理や流通等の事例」「空き家の調査から派生したエリアマネジメント体制構築の必要性について」「空き家を活用しての街中再生」や「空き家ストックの解消へ向けての対応策」等を取り上げました。

鹿児島大会においては、大会テーマである「集えよ!」の精神に則り、『街中のこと』『空き家のこと』に関して、鹿児島の地に集結し、一丸となって熱い議論で「燃え」ましょう。

「空き家」に関して、「空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律」が、令和5年12月13日に施行され、特定

日時…10月25日(金) 10:00~12:00  
会場…カクイックス交流センター 3階 大研修室2  
定員…135名(予定)



出典…国土交通省HP

空き家に加えて管理不全空き家も市区町村からの指導・勧告の対象となりました。

そのような状況の中、多くの地方都市では、急速な人口減少と高齢化に直面し、地場産業の停滞もあり、活力が低下してきています。また、住宅や店舗等の郊外立地が進行し、「街中」が拡散し、低密度の市街地が形成されてもいます。

また、「空き家」の増加で、持続可能な生活圏が保障されない状況も考えられることから、セッションに集う皆さんと、各地域で抱えている「街中」、「空き家」の課題を共有しながら、改善策を探ります。

日時…10月25日(金) 10:00~12:00  
会場…カクイックス交流センター 3階 中研修室2  
定員…108名(予定)

## 福祉まちづくりセッション

テーマ

# 小規模店舗(施設)のバリアフリー化 課題と展望

～誰もがふつうに暮らせる地域社会への貢献について～

運営 | 福祉まちづくり部会

昨年の福祉まちづくりセッションで、障害者差別解消法(令和3年6月改正)の合理的配慮の提供の義務化について取り上げました。今年の4月からは障害者等への対応が本格的に求められることとなり、私たち建築士も、障害者が地域生活を拡充し、安心して「ふつうの暮らし」が展開できるように専門的な立場からの貢献が期待されてきていると感じます。また、観光地で「ふつうに旅行が楽しめる」社会の実現にも貢献していかなければならないでしょう。

国交省は令和3年(2021年)に「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準」を改正し、小規模店舗のバリアフリー設計等に関する考え方・留意点を拡充しました。では現状、バリアフリー整備費用の一部助成制度なども進む一方、実効性はどうか。店舗オーナーへの理解浸透は? 障害当事者が求める情報と提供されている情報やツールの齟齬は? バリアフリー設



街のバリアフリー化、遠く小規模店 19%  
(『毎日新聞』2021年1月28日 東京夕刊より)

計ガイドラインと実際に行われている改修事例の比較は? ソフト、サービスの工夫など心のバリアフリーの事例と課題は? 等々、小規模店舗バリアフリー化の現状を情報交換し、今後の課題を整理するとともに建築士としての社会的な役割をあらためて議論してみたいと思います。

## 防災まちづくりセッション

テーマ

# 「まちづくり」と「事前の災害対応」は表裏一体!

運営 | 防災まちづくり部会

近年の頻発する自然災害は大規模化、多様化しています。この発災後の被災者支援の状況は多種多様です。被災者支援に当たる地域の行政機関、建築関連団体、社会福祉協議会(社協)および関連NPO団体等の組織や団体も多様で、それらの団体間の日頃からのコミュニケーションの度合いや親密度も多様です。

しかし、発災後の被災者支援の動きには、地域ごとで大きな違いが生じている状況が見てとれます。まさに地域内での「普段付き合い」がうまく行われているケースでは、支援活動もスムーズでスタートも全体のスピードも比較的早いようです。この「普段付き合い」は多くの場合、必ずしも災害被災者支援を念頭においたものではなく、生活環境の向上や地域の活性化をめざした、所謂「まちづくり活動」である場合がほとんどのようです。つまり、「日頃からのまちづくり

日時…10月25日(金) 10:00~12:00  
会場…カクイックス交流センター 4階 大研修室3  
定員…108名(予定)



マンション防災活動(災害リスク体験ワークショップの様子)

活動」と「災害時の被災者支援活動」は一見、無関係にも受け止められがちですが、極めて深い関係があるといえるのではないのでしょうか。なお、写真(中村陽二氏提供)は戸建て住民とマンション住民のコミュニケーション不足などから懸念される相互扶助意識の希薄化を防ぐために実施された地元行政機関、建築士会、技術士会、マンション住民を巻き込んだ、災害リスク体験ワークショップの様子です。

今回の本セッションでは、日頃からのまちづくり活動の中での行政機関および各種組織・団体間の普段付き合いとしての活動と災害支援との関連を解きほぐしていく中で、各地域の「まちづくり活動の中での普段付き合い」を点検し、不十分な点を掘り起こし、これらを改善の方向に向かわせるためのきっかけをつかんで頂ければ幸いです。

## 景観まちづくりセッション

テーマ

# 景観法施行20年を迎え、改めて『景観』『まちづくり』と『建築士の職能』について参加者全員で話し合う

運営 | 景観まちづくり部会

近年「景観まちづくり部会」のセッションは、広島・秋田大会では「街中(空き家)まちづくり部会」と、静岡大会では「歴史まちづくり部会・HM全国協議会」と共催してきました。共催することで、事例報告されたまちづくり活動を、それぞれの部会の視点で検証し、学ぶ試みでした。しかし、景観法施行20年の節目の年でもある今年は「景観まちづくり部会」単独でのセッションを開催し、建築士が取り組んでいるさまざまなまちづくりを、景観からの視点で語り合いたいと思います。

それぞれの土地には、気候風土に根差した景観、歴史的な景観、農業や商業などなりわいの景観、鳥しょ部や山間地などの地形的景観などさまざまな景観があります。また、そこには、今ある景観の維持保全、新しい景観の創造、災害等からの復旧、空き地空き家や過疎への対応、観光地や商店街の活性化などさまざまなまちづくりの課題があります。

日時…10月25日(金) 10:00~12:00  
会場…カクイックス交流センター 2階 中ホール  
定員…135名(予定)

(左)薩摩川内市「入来麓」  
(右)有馬温泉の家並み



景観10年、風景100年風土1000年と言われます。人々の営みの積み重ねとしての景観が風土を形成することになります。景観法施行から20年それ以前の自治体の景観条例の時代からは40年から50年経ちます。この間各地の景観は守り受け継がれているのか、あるいは失われつつあるのか。そこに、景観条例はどのような効果もたらしたのか。主な景観要素である建築物や工作物に職能として関わる私たち建築士の役割は何か。職能団体としての建築士会の役割(景観整備機構ほか)はどうか。そのような問題意識のもと、現在という時点で、これまでのこと、そしてこれからについて、開催地鹿児島をはじめとした全国のさまざまな事例を交えながら参加者全員で語り合いたいと思います。

## 歴史まちづくりセッション 第11回 全国ヘリテージマネージャー大会

テーマ

### 歴史と風土に根ざした まちづくり

～鹿児島の「麓」に見る取り組みと展開～

運営 | 歴史まちづくり部会  
全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会

島津16代当主である島津義久の時代、「島津四兄弟」を中心に九州統一に近づきますが、豊臣秀吉の九州征伐において降伏し、薩摩・大隅・日向の三州に押し戻されました。これをきっかけに領内防衛のためつくられたのが地頭を配した外城制度です。外城区域内の砦の山裾に「麓」集落が形成され、そこに半士半農・半士半職の武士集団が居住しました。

鹿児島県内には100カ所、宮崎県下にも20カ所の麓が存在しています。防衛の役目を担った「麓」の景観は特徴的です。石垣と生垣、武家門、井水や用水路、平屋の住宅など熊本以北のまちなみとは異なります。

南九州市の「知覧麓」、出水市の「出水麓」、薩摩川内市の「入

日時…10月25日(金) 10:00～12:00  
会場…カクイックス交流センター 1階 県民ホール  
定員…350名(予定)



南九州市「知覧麓」街路

薩摩川内市「入来麓」旧増田家住宅

来麓」、南さつま市の「加世田麓」が国の重要伝統的建造物保存地区に選定されています。また令和元年に日本遺産認定された「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～」は、鹿児島県と県内9市にのこる95の文化財で構成されています。

旧薩摩藩領内における南九州独特の「麓」は、現代の生活環境に馴染めない処もあり、少しずつ、その歴史的な景観が崩れつつあります。少子化による空き家・空地問題、車社会による石垣・生垣の撤去、景観に馴染まない2階建ての新築住宅などです。

「麓」における空き家の活用やそれに伴う行政の取り組み、歴史的建造物の保存活用、歴史的景観保存のための取り組みなどの活動を参考に、歴史と風土に根ざしたまちづくりについて、建築士会とヘリテージマネージャーが担うべき役割を、お互いが共通認識として持ち、共働り、活動する、そんなきっかけづくりになることを期待します。

## 木のまちづくりセッション

テーマ

### 「木造応急仮設住宅」と 「木造復興住宅」を考える

運営 | 木のまちづくり部会

木のまちづくり部会は、本年2月に「木造応急仮設住宅」と「木造復興住宅」の2つの災害後に急ぎ求められる住宅について、各建築士会ではどのような準備がされているかを尋ねるアンケートを実施しました。なんらかの準備を始めているという回答は応急仮設住宅で20%、復興住宅で10%でした。なにも準備していないという回答が大部分でした。熊本で2月に開催された全国まちづくり会議は、予定では歴史的建造物と街並みの復旧・復興の状況を視察して考えることがテーマでしたが、能登半島地震の影響で木造応急仮設住宅と復興住宅にも話題が広がりました。発表を聞いていると熊本では熊本地震と球磨川水害の被災で、行政も建築士会も貴重な経験を重ね、その連携のあり方を含めて復興先進県になっている

日時…10月25日(金) 10:00～12:00  
会場…カクイックス交流センター 4階 大研修室4  
定員…108名(予定)

と実感しました。木のまちづくり部会でも行政の意欲的な取り組みと建築士会の積極的な活動の両面の熊本の体験を学びたいと思います。

一方、アンケートではいくつか準備が進んでいる市町や県の対策およびそれに連携する建築士会の活動、実際には民間他団体と連携した活動の報告を聴き、今後どう取り組んだらいいかを考えたいと思います。

地域の材料や製材所、設計事務所や工務店と各職人たちがどう参加するかは重要なテーマです。災害が大きい場合、周りからの援助をどう受けるか、周りはどう支援するかも難しいが重要なことです。さらに復興した後の町を誰がどう維持管理するかも重大な要件です。

これらは一挙に解決できる課題ではありませんが、どういう想いでどちらを向いて準備を進めるかを考えるセッションにしたいと考えています。皆様の奮っての参加を期待しています。

## 木の建築賞

テーマ

### 第18回木の建築賞(鹿児島大会)

受賞作品の紹介と、  
受賞者と選考委員が語る木の建築賞

昨年度に開催された、第18回木の建築賞(鹿児島大会)受賞作品の紹介と、大賞受賞者と選考委員によるトークセッションを行います。

第18回木の建築賞の二次選考会は、鹿児島県鹿児島市の会場にて開催しました。二次選考会に進んだ20組のプレゼンテーションを行い、選考委員と応募者による討論会の後、11組の通過作品・活動が選ばれ、その後、選考委員2名による現地審査と最終選考会を行い各賞が決定しました。

木の建築賞は、全国を7地区に分け、「いま、求められる木の建築・活動とは」という呼びかけに、森林、木材、建築に関わる全国の実践者が応募し、その中から、優秀な建築・活動を顕彰する大会

## 環境部会セッション

テーマ

### 魅力ある100年建築で 成熟したストック社会を実現するために

～SDGs行動宣言から地域・社会・環境を巻き込むアクションへ～

運営 | 環境部会

環境部会では2019年からSDGsをキーとしてセッションを行ってきたが、昨年は6月に公表した「建築士SDGs行動宣言」をより具体的に捉えるため「ストック社会に寄り添う魅力ある建築とは」というテーマで開催した。

全国で空き家は845万戸(令和4年国交省資料)と言われる。自治体やNPOなどの取り組みのもと利活用の機会は増えつつあるが、省エネ改修にまで至らず未だ多くの問題が残されている。次々と建て替え時期を迎える集合住宅も同様で、脱炭素社会実現のためには、適切な修繕・改修をしつつ、いかに寿命を伸ばしていくかが鍵となる。

昨年のセッションでは、魅力的な住宅改修の事例、将来の改修を視野にいたれたスケルトンインフィルの集合住宅、将来の建て替え計画まで自ら検討するマンション管理組合などの事例報告をもとに、

日時…10月25日(金) 10:00～12:00  
会場…鹿児島県産業会館 2階 ホール  
定員…350名(予定)



第18回木の建築賞 木の建築大賞 グランツツけた

です。地域の資源を活かした成果を発表する場として木の建築の意義や魅力をお伝えするとともに、木の建築賞の活動を全国に広げていきたいと思っています。

日時…10月25日(金) 10:00～12:00  
会場…カクイックス交流センター 3階 中研修室1  
定員…63名(予定)



毛馬内酒造改修地域高齢者センター(老人福祉施設へ改修 鹿角市)

LCAへの視点を含めて課題を浮き彫りにした。

今年はさらにそれを掘り下げ、地域、社会、環境へと視野を広げたい。100年建築を実現するための技術的な手法、管理体制、金融なども含めたソフト面での知恵、地域を巻き込む伝統的建築群の維持管理や改修の方法、海外の生態系まで含めた優れた地域再生の事例などを検証し、魅力あるストック社会実現のための建築士の役割を考えたい。

# 鹿児島セッション

日時…10月25日(金) 9:30~12:00

定員…20名(市電のキャパシティのため)  
※ご要望に添えない場合があります!

費用…1,000円

集合場所…鹿児島駅前(9:30集合)  
※通常セッションより早いので注意!

テーマ

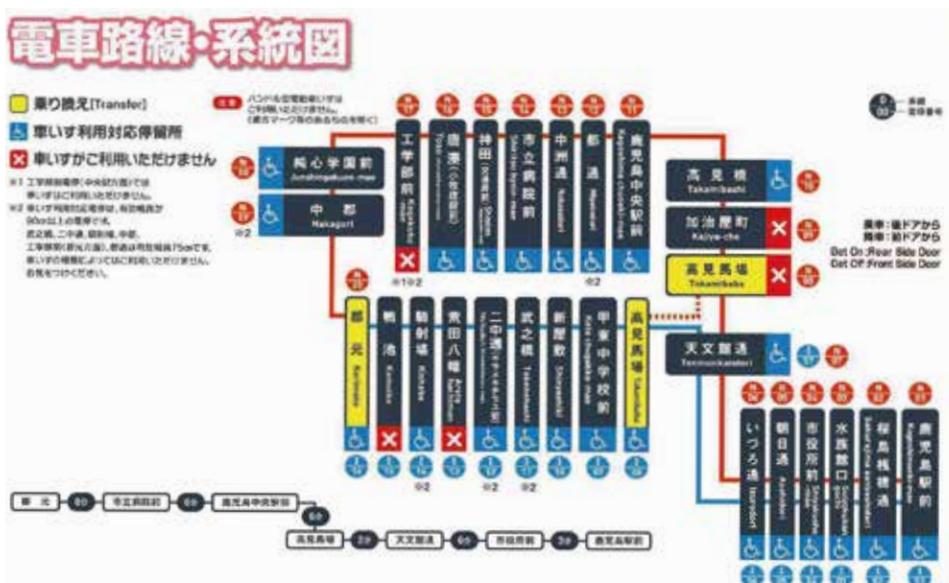
## 維新・街並み・そして人の変遷

～市電の車窓から感じる維新の風～

担当 | 鹿児島県建築士会

1912(大正元)年12月1日に鹿児島に路面電車が登場しました。  
2012(平成24)年100周年を迎え市民の足として鹿児島を見守り続ける鹿児島市電。  
建築士会青年部会および女性部会で市電を利用した市民対象のイベントを開催し、その度、盛況をいただいています。今回、建築士会全国大会が鹿児島で開催されるにあたり「鹿児島セッション」として鹿児島市電に乗車するまち巡りを全国の建築士会の方々

にも体感していただきたく、特別に準備させていただきました。  
建築士会員が集めた鹿児島今昔話、路面電車からの風景話、建築士会員あるある話 etc。  
思い出に残る楽しい〈さつま時間〉をお約束します。  
ぜひご参加いただき車窓から見る鹿児島・維新の風をご堪能ください。





# ご旅行日程表

2024年5月17日

## 公益社団法人沖縄県建築士会

様

## 株式会社日本旅行沖縄

観光庁長官登録旅行業 第2086号

〒900-0015 ソリューション営業部

沖縄県那覇市久茂地3-21-1 國場ビル2階

TEL:098-862-3355 FAX:098-869-4705

代表取締役社長 : 矢田部 修一

総合旅行業務取扱管理者 : 漢那 元基

担当者 : 阪井 裕樹

営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

ご旅行名 沖縄県建築士会鹿児島大会

ご旅行方面 鹿児島

ご旅行期間 2024年10月26日(土)～10月27日(日)の2日間

ご参加人数 大人20名 小人 計20名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日		程	
1	10/26 (土)	ホテル 8:40発 仙巖園(旧集成館反射炉跡を含め自由散策) 9:00着 10:30出発 屋食(ホテル京セラ) 11:30着 12:30発	
		旧田中家別邸 13:10着 14:00発 鹿児島神宮 14:30着 15:30発 鹿児島空港 16:00頃着 霧島温泉(旅館タイプ) 17:00頃着 ※夕食(宴会)は18:00スタート	※20名是那覇へ帰沖
2	10/27 (日)	ホテル 9:30発 霧島神宮 10:00着/11:00発 道の駅霧島 レストラン 11:30着 ほっと霧島館(昼食・お土産) 13:00発	
		霧島アートの森 14:00着/15:00発 鹿児島空港 16:00頃着 ANA2485便(SNJ運航便) 鹿児島空港 17:40発 那覇空港 19:10着	

朝食	昼食	夕食

朝食	昼食	夕食

記号 バス 〰️ JR 〰️ 航空 〰️ 船舶 ~~~ ロープウェイ・ケーブル 〰️ 私鉄 〰️ 徒歩 .....  
※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

### ■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

### ■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 2024年5月17日 現在のスケジュールです。

お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。

添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

### ■その他のご案内




申込締切日 2024年7月25日 (木)

沖縄県建築士会事務局へ提出

第66回建築士会全国大会【鹿児島大会】 参加希望申込書

ふりがな		男 女	ふりがな		男 女
氏名		( ) 歳	同伴者		( ) 歳
勤務先		TEL:		FAX:	
住所 (書類送付先)	勤務先 〒				支部:
	自宅				
勤務先へ書類送付をご希望の場合は、勤務先名をご記入ください。					
携帯番号		メールアドレス			

●下記、該当する欄に○印をご記入ください。

日程	NO	行事名	本人	同伴者	参加料・代金
10/25 (金)	1	大会登録	09:00~17:00	○	6,000円
	2	大会式典	15:00~17:00	○	大会登録者無料
	3	記念フォーラム	13:00~14:30	○	大会登録者無料
	4	大交流会	18:00~20:00		8,000円
	5		薩摩おごじょ弁当	○	1,300円
	6	昼食(お弁当)お茶付き	薩摩黒豚弁当		1,300円
	8		鹿児島黒牛焼肉弁当(200個限定)		2,100円
	9	青年委員会セッション	10:00~12:00		大会登録者 無料
	10	女性委員会セッション			
	11	街中(空き家)セッション			
	12	福祉まちづくりセッション			
	13	防災まちづくりセッション			
	14	景観まちづくりセッション			
	15	歴史まちづくりセッション/ヘリテージマネージャー大会			
	16	木のまちづくりセッション			
	17	第18回木の建築賞			
	18	環境部会セッション			
	19	鹿児島セッション(限定20名様)	09:30~12:00		1,000円
	懇親会	20	10/24(木) 建築士会懇親会(120分飲み放題付)	○	
宿泊	21	10/24(木) ホテルサンデイズ鹿児島(シングル) 禁煙	○		11,500円
		10/25(金) ホテルサンデイズ鹿児島(シングル) 禁煙	○		11,500円
	22	10/24(木) かがしまプラザホテル天文館 喫煙			9,000円
		10/25(金) かがしまプラザホテル天文館 喫煙			9,000円
23	10/26(土) ホテル霧島キャッスル(3名1室) ※希望者のみ			18,800円	
航空券	24	10/24(木) 往路: 那覇空港→鹿児島空港	○		17,000円
	25	10/26(土) 復路: 鹿児島空港→那覇空港	○		17,000円
	26	10/27(日) 復路: 鹿児島空港→那覇空港 ※希望者のみ			18,800円
その他①	27	10/24(木) 鹿児島空港→建築視察→宿泊ホテル(貸切大型バス移動) 10/26(土) 宿泊ホテル→建築視察→鹿児島空港(もしくは宿泊ホテル) (貸切大型バス) *旅行代金に含まれるもの ・貸切大型バス(1台)、バスガイド(10/24及び10/26のみ) ・各施設入場料、諸経費(旅行保険、旅行変更費用保険含む)	○		参加人数 【40名想定】 27,838円
その他② 【希望者のみ】	28	10/27(日) 宿泊ホテル→建築視察→鹿児島空港(貸切中型バス) *旅行代金に含まれるもの ・貸切中型バス(1台)、バスガイド ・各施設入場料、諸経費(旅行保険、旅行変更費用保険含む)			参加人数 【20名想定】 11,380円
合計					100,358円

【備考欄】 大会参加にあたっての、特記事項などございましたらご記入ください。

\*大会登録料の6,000円は、すべての参加者様に納めていただきます。

\*大型バスは40名(10/27は中型バス20名) 想定となります。参加人数に変動があった場合は、料金変動する場合がございます。

\*10/26(土)で2名1室ご希望の場合は、追加料金が発生いたします。その際は、別途お問合せください。

\*延泊、途中離団をご希望の場合はお問合せください。

\*その他、ご希望等ございましたら備考欄にご記入ください。

申込締切日 2024年7月25日 (木)

沖縄県建築士会事務局へ提出

第66回建築士会全国大会【鹿児島大会】 参加希望申込書

ふりがな		男 女	ふりがな		男 女
氏名		( ) 歳	同伴者		( ) 歳
勤務先		TEL:		FAX:	
住所 (書類送付先)	勤務先 〒	支部:			
	自宅				
勤務先へ書類送付をご希望の場合は、勤務先名をご記入ください。					
携帯番号		メールアドレス			

●下記、該当する欄に○印をご記入ください。

日程	NO	行事名	本人	同伴者	参加料・代金	
10/25 (金)	1	大会登録			6,000円	
	2	大会式典			大会登録者無料	
	3	記念フォーラム			大会登録者無料	
	4	大交流会			8,000円	
	5		薩摩おごじょ弁当			1,300円
	6	昼食 (お弁当) お茶付き	薩摩黒豚弁当			1,300円
	8		鹿児島黒牛焼肉弁当 (200個限定)			2,100円
	9	青年委員会セッション	10:00~12:00			大会登録者 無料
	10	女性委員会セッション				
	11	街中 (空き家) セッション				
	12	福祉まちづくりセッション				
	13	防災まちづくりセッション				
	14	景観まちづくりセッション				
	15	歴史まちづくりセッション/ヘリテージマネージャー大会				
	16	木のまちづくりセッション				
	17	第18回木の建築賞				
	18	環境部会セッション				
		19	鹿児島セッション (限定20名様)	09:30~12:00		1,000円
	懇親会	20	10/24 (木) 建築士会懇親会 (120分飲み放題付)			8,220円
宿泊	21	10/24 (木) ホテルサンデイズ鹿児島 (シングル) 禁煙			11,500円	
		10/25 (金) ホテルサンデイズ鹿児島 (シングル) 禁煙			11,500円	
	22	10/24 (木) かがしまプラザホテル天文館 喫煙			9,000円	
		10/25 (金) かがしまプラザホテル天文館 喫煙			9,000円	
23	10/26 (土) ホテル霧島キャッスル (3名1室) ※希望者のみ			18,800円		
航空券	24	10/24 (木) 往路: 那覇空港→鹿児島空港			17,000円	
	25	10/26 (土) 復路: 鹿児島空港→那覇空港			17,000円	
	26	10/27 (日) 復路: 鹿児島空港→那覇空港 ※希望者のみ			18,800円	
その他①	27	10/24 (木) 鹿児島空港→建築視察→宿泊ホテル (貸切大型バス移動) 10/26 (土) 宿泊ホテル→建築視察→鹿児島空港(もしくは宿泊ホテル) (貸切大型バス) *旅行代金に含まれるもの ・貸切大型バス (1台)、バスガイド (10/24及び10/26のみ) ・各施設入場料、諸経費 (旅行保険、旅行変更費用保険含む)			参加人数 【40名想定】 27,838円	
その他② 【希望者のみ】	28	10/27 (日) 宿泊ホテル→建築視察→鹿児島空港 (貸切中型バス) *旅行代金に含まれるもの ・貸切中型バス (1台)、バスガイド ・各施設入場料、諸経費 (旅行保険、旅行変更費用保険含む)			参加人数 【20名想定】 11,380円	
合計						

【備考欄】 大会参加にあたっての、特記事項などございましたらご記入ください。

\*大会登録料の6,000円は、すべての参加者様に納めていただきます。

\*大型バスは40名 (10/27は中型バス20名) 想定となります。参加人数に変動があった場合は、料金が変動する場合がございます。

\*10/26 (土) で2名1室ご希望の場合は、追加料金が発生いたします。その際は、別途お問合せください。

\*延泊、途中離団をご希望の場合はお問合せください。

\*その他、ご希望等ございましたら備考欄にご記入ください。